



京都市立芸術大学サクソフォン専攻生による

レッスンリサイタル vol.1

ゲストティーチャー：崔 勝貴先生

2026/10/21(水)

開場 18:15 開演 18:30

京都市立芸術大学

笠原記念アンサンブルホール(B棟地下1階)



～プロフィール～

十川 絢羽

12歳よりサクソフォンを始める。
第46回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール第4位、第28回ジュニア・サクソフォンコンクール銀賞を受賞。
これまでに貝沼拓実、小原洋子、國末貞仁、須川展也、福田彩乃の各氏に師事。
香川県立坂出高等学校音楽科を経て、現在京都市立芸術大学管・打楽専攻1回生。



Pf. 永岡 奏海

6歳からピアノを始める。
2025年ウィーン夏期国際音楽セミナー修了・ディヒラーコンクール第3位。第19回ベートーベン音楽コンクール第3位。
これまでに崔理英、高木竜馬の各氏に師事。
京都市立京都堀川音楽高等学校を経て、現在京都市立芸術大学1回生。

中尾 佑佳

鹿児島県鹿児島市出身。9歳よりサクソフォンを始める。
第48回鹿児島県高等学校音楽コンクール金賞。
第73回南日本音楽コンクール入選。
これまでにサクソフォンを赤崎公美、有村純親、福田彩乃、國末貞仁、須川展也の各師に師事。
現在京都市立芸術大学 管・打楽専攻1回生。



Pf. 丹羽 咲楽

兵庫県立西宮高等学校音楽科出身。5歳よりピアノを始める。
第34回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。第35回兵庫県学生ピアノコンクール本選優秀賞。第5回芦屋音楽コンクール第2位。
これまでにピアノを山本美穂、三森尚子、上野真の各氏に師事。
現在京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻1回生。

高木 奏太郎

浜松市立南部中学校、浜松学芸高等学校高校芸術科 音楽コースを経て、現在京都市立芸術大学 管・打楽専攻3回生。

サクソフォンを長瀬正典、國末貞仁、福田彩乃、須川展也の各氏に師事。

4歳ごろから小学校卒業までヤマハ音楽教室でエレクトーンに親しみ、小学校では金管バンド部に所属、トランペットを担当。中学校の吹奏楽部にてサクソフォンをはじめる。

中学では、第31期浜松市中学生選抜吹奏楽団 Alto Saxophone首席奏者を務め、第40回ジュニアクラシック音楽コンクール 中学生木管部門で第4位(1位から3位なし最高位)を受賞。

高校では、第9回ナゴヤサクソフォンコンクール 高校生部門で第3位、第41回静岡県学生音楽コンクール 高校生管楽器部門で第3位をそれぞれ受賞。



Pf. 住野 光理

姫路市出身。第29回兵庫県学生ピアノコンクールB部門最優秀賞(第1位)。第26回姫路バルナソス音楽コンクールピアノ部門第3位。これまでに野口裕紀、丸山聡美、佐野まり子、砂原悟、宮下直子、塩見亮の各氏に師事。兵庫県立西宮高校音楽科、大阪教育大学音楽表現コース、京都市立芸術大学大学院修士課程音楽研究科器楽専攻(ピアノ)卒業。

十川 絢羽(学部1回生)

Pf. 永岡 奏海(学部1回生)

R. バリエ/ブルターニュ狂詩曲

ロベール・バリエ (1918-1980) は、フランスの作曲家である。

《ブルターニュ狂詩曲》は1953年に出版された作品で、フランス北西部に位置するブルターニュ地方の民族音楽や風土が感じられる。特徴的なモチーフが形を変えながら何度も登場し、素朴で伸びやかな歌から、躍動感のあるリズムを伴った華やかな場面へと展開していく。同じモチーフがさまざまな表情を見せながら音楽全体を形づくっていく様子をお楽しみいただきたい。

A. ウェニャン/アルト・サクソフォンのためのラブソディ

アンドレ・ウェニャン (1942-2015) は、ベルギーの作曲家である。《ラブソディ》は、2010年に開催された第5回アドルフ・サックス国際コンクールのために作曲された。サクソフォンの幅広い音域や音色、技巧と表現力を生かした、計3楽章からなる作品である。

第1楽章では、軽やかに駆け巡る細かなパッセージと華やかな響きが、音楽に鮮やかな彩りを添える。装飾的な音の連なりが和声の移ろいとともによりさまざまな表情を生み出し、幻想的な響きの中で音楽が生き生きと展開していく。

第2楽章では、流れるような旋律が穏やかに広がり、サクソフォンの豊かな音色が旋律に深い情感を与える。温かく繊細なフレーズが、聴く人の心に静かに語りかける。

第3楽章では、躍動感あふれるタランテラのリズムと技巧的なパッセージが前面に現れ、音楽は力強さを増しながら華やかな終結へと向かっていく。

3つの楽章が織りなす多彩な表情と、サクソフォンが紡ぐ音楽の移ろいをお楽しみいただきたい。

中尾 佑佳(学部1回生)

Pf. 丹羽 咲楽(学部1回生)

C.ドビュッシー/ラプソディ

クロード・ドビュッシー (1862-1918) は、フランスを代表する作曲家の一人である。

本作《ラプソディ》は、1911年、アメリカのサクソフォン奏者エリザ・ホール夫人の委嘱によって作曲された。当時のサクソフォンのための作品として、貴重なレパートリーの一つである。

音楽は暗がりの中から静かに始まり、やがてきらめくような音の動きや、跳ねるように軽やかな旋律を経て、華やかな音楽へと展開していく。ピアノとともに多彩な表情を織りなし、豊かな和声と繊細な音色の変化によって、光と影が移ろうような世界を描き出す。ドビュッシーならではの色彩豊かな音楽をお楽しみいただきたい。

R.ブトリ/ディヴェルティメント

ロジェ・ブトリ (1932-2019) は、フランスの作曲家である。

《ディヴェルティメント》は「愉快的」「気晴らし」といった意味を持ち、その名の通り、遊び心に満ちた旋律が特徴的な作品である。

第一楽章は、印象的な8度の跳躍から始まり、軽やかなシンコペーションを交えながら、宇宙を思わせるような壮大さと繊細さを併せ持つ音楽へと展開していく。

第二楽章では、静かな低音からピアノと音を重ね、ゆったりとした音楽が紡がれる。やがて、日の光が差し込むような華やかなカデンツァへとつながっていく。

第三楽章は、カデンツァを引き継ぎ、一気に駆け上がるように始まる。鋭く勢いのある音楽の中で、ときに一楽章の旋律が再び姿を現しながら、最後までそのエネルギーを保ち、鮮やかに曲を締めくくる。

高木 奏太郎(学部3回生)

Pf. 住野 光理

酒井 健治/エーテル幻想Ⅱ アルト・サクソフォンのための

この曲は、本学作曲専攻の教授である酒井健治氏（1977-）が、横浜みなとみらいホールからの委嘱を受け、サクソフォン奏者である上野耕平氏（1992-）に献呈された作品である。

作曲者の酒井氏は、京都市立芸術大学を卒業後、渡仏してフランス国立パリ高等音楽院の作曲科に入学、更に卒業後はジュネーヴ音楽院に進学し、各校で優秀な成績を収めた。また、コンクールなどにも多数作品を出品し、高い評価を得ている。

タイトルの「エーテル」とは、古代ギリシア哲学に由来する概念である。酒井氏は、「優れた演奏者が音を紡ぐ時、コンサートホール自体に霞がかったオーラの様なものが見える事がこれまで何度かあり、その様な状況を喚起出来るような作品を描きたい」という思いでこの作品のシリーズを書き始めたという。

曲の中では、サクソフォンの様々な特殊奏法が散りばめられつつ、和声によるシーケンスに基づき、メロディーが構成されている。揺れ動く調性感をお楽しみいただきたい。

石川 亮太/日本民謡による狂詩曲

この曲は、日本を代表するサクソフォン奏者であり、本学客員教授でもある須川展也氏（1961-）の「日本民謡のメロディや津軽三味線のフレーズを使ったラプソディを書いて欲しい。そしてそれを世界に発信したい。」というオファーがきっかけで作曲された。作曲者の石川亮太氏（1983-）は、名旋律を用いた作品を書くことをライフワークとしている、と語っており、この作品も日本民謡の旋律を活かしつつ、ドラマティックに展開されている。

曲中には、「会津磐梯山」「鹿の遠音」「竹田の子守唄」「黒田節」「阿波踊り&ソーラン節」の各曲、そして全体に散りばめられるように「津軽じょんがら節」が使われている。日本人の心に宿るメロディーを、存分にお楽しみいただきたい。

～今後の予定～

オータムウィンズフェスト ～京芸ウィンズとめぐる色彩の世界～

日時：2026年11月11(水) 開場：18:00 開演：19:00

場所：京都市立芸術大学 堀場信吉記念ホール

料金：一般/1,000円 高校生以下/500円（全席自由）

第4回 大阪国際サクソフエスタ

日時：2026年11月13日(金) 開場：17:00 開演：18:00

場所：豊中市立文化芸術センター アクア文化ホール

料金：一般/2,000円 学生/1,500円（当日券500円増）（全席自由）

京都市立芸術大学サクソフォン専攻生による レッスンリサイタル vol.2

日時：2026年11月18日(水) 開場：18:15 開演：18:30

場所：京都市立芸術大学 B棟地下1階 笠原記念アンサンブルホール

料金：無料（全席自由）

京都市立芸術大学サクソフォン専攻生による
レッスンリサイタル vol.3

日時：2026年12月9日(水) 開場：18:15 開演：18:30

場所：京都市立芸術大学 B棟1階 専門講義室2

料金：無料（全席自由）

京都市立芸術大学サクソフォン専攻生による
レッスンリサイタル vol.4

日時：2026年1月13日(水) 開場：18:15 開演：18:30

場所：京都市立芸術大学

（決定次第、京都市立芸術大学サクソフォン専攻SNSにてお知らせいたします）

料金：無料（全席自由）

第10回 京都市立芸術大学サクソフォン専攻生による
アンサンブルコンサート「Saxtation」

日時：2027年2月16日(火) 開場：17:15 開演：18:00

場所：京都府立府民ホール アルティ

料金：一般/1,500円 学生/1,000円（当日500円増）（全席自由）